

# 漁船海難月報

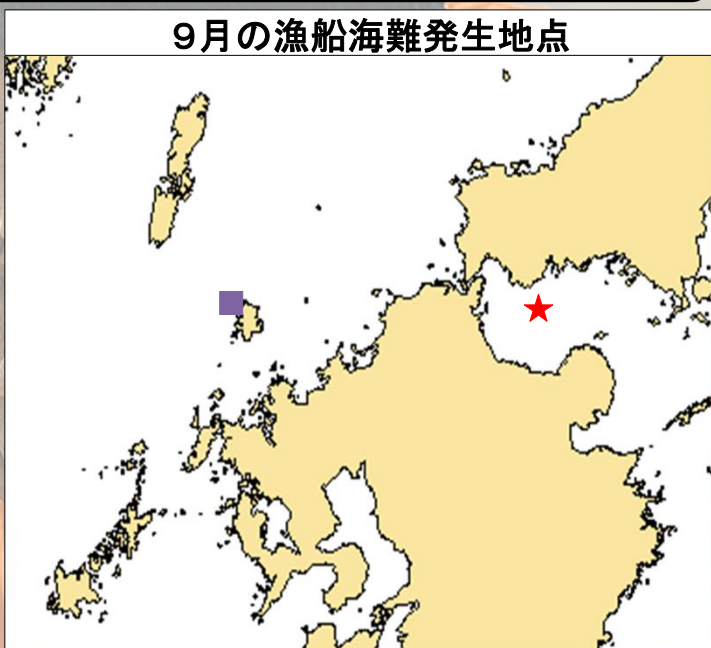
令和7年10月号 第七管区海上保安本部  
第263号 交通部安全対策課 発行



令和7年9月発生  
七管内漁船海難 2隻

令和7年9月末現在 累計 45隻  
漁船海難発生隻数は前年に比べ **2隻減少**

| 漁船海難隻数               |   |   | 県別内訳 |    |                      |
|----------------------|---|---|------|----|----------------------|
| (速報値)                |   |   |      | 9月 | 令和7年累計               |
| 衝突                   | ★ | 1 | 山口県  | 1  | 10(6)                |
|                      |   |   | 福岡県  | 0  | 9(6)                 |
| 運航不能<br>(推進器障害)      | ■ | 1 | 佐賀県  | 0  | 2(4)                 |
|                      |   |   | 長崎県  | 1  | 24(26)               |
|                      |   |   | 大分県  | 0  | 0(5)                 |
|                      |   |   | 合計   | 2隻 | 45隻(47隻)<br>( )は昨年同月 |
| 合計：2隻<br>死亡、行方不明者:0名 |   |   |      |    |                      |



累計死亡・行方不明者数 2名(令和7年9月末日現在)

**日本で働く外国人が増えています！！**  
漁業に従事する**外国人向けに安全教育**を行い、  
**みんなが笑顔で働ける環境**をつくりましょう！

## 安全教育のポイント

### 01.基礎知識を学ぶ！

- ・漁業事故の特徴を知る（他産業と比べ死傷率が高い、20トン未満の漁船で多く発生）
- ・事故事例を知る（機械へのはさまれ・巻き込まれ事故、転倒事故、海中転落など）
- ・事故が起きた場合の影響を考える（肉体精神的ダメージ、家族への影響など）

### 02.安全意識を高める！

- ・安全な服装・装備を徹底する（ライフジャケット着用、ヘルメット・安全靴など）
- ・危険箇所を改善する（滑りやすい箇所、段差、作業用照明、危険箇所を明示など）
- ・ヒヤリハットは必ず振り返りを行う（みんなで共有して意識を高める）

### 03.機械を安全に使う！

- ・船舶や機械は点検を十分に行う（出航前点検、毎回実施、漁労設備もしっかり点検）
- ・より安全な機械や技術を知る・導入する（後付の音声認識型巻込緊急停止装置など）
- ・機械は正しく使う（スイッチの色分、基本的な手順や注意点を身近に掲示）

## もっとよく学ぼう

水産庁や厚生労働省から漁業に従事する**外国人向け教材**が公開されています。是非安全教育でご活用ください！！

←水産庁  
**漁業分野作業安全学習教材**  
(日本語、インドネシア語)

厚生労働省→  
**漁業（漁船、養殖業）に従事する外国人労働者向け教材**